

13 インドにおける瞑想と造形～密教的観想法（サーダナ）の世界～

【全2回】／開催方法：ZOOM

さくまるりこ
佐久間留理子

大阪観光大学
教授
中村元東方研究所
理事



受講料 会員料金：¥5,000 早割価格：¥4,000(納入期限：2026年3月3日)

【日程・時間】【全2回】

2026年3月8日(日) 14：10～15：40

2026年3月15日(日) 14：10～15：40

■受講に必要なもの

[テキスト] レジューメ配布

第一回 密教的観想法の成立背景

密教的観想法の成立背景として、インドにおける世界観（宇宙観）、供養法（プージャー）、瞑想法、仏教パンテオン（仏教諸尊の組織体）について概説します。

第二回 文殊や観音などの菩薩の密教的観想法

インドにおいて12世紀頃までに個別に成立した密教的観想法の集成に、『サーダナ・マラー』(成就法曼)があります。バッタチャリヤ校訂本によれば、この文献には、仏、菩薩、女神、忿怒尊などの312の密教的観想法等が含まれています。その中、文殊や観音などの菩薩の密教的観想法を取り上げ、それらの図像や実践方法について解説します。

【参考文献】

① 観音菩薩

著者：佐久間留理子 出版社：春秋社 出版年：2015

② マンダラ観想と密教思想

著者：立川武蔵 出版社：春秋社 出版年：2015